

6/6 金 日本看護連盟総会 東京プリンスホテル

6/21 土 栃木看護連盟総会 コンセーレ

10/9 木 平成20年 国会見学 予定

訃報

石本 茂先生(94歳)10月10日 逝去されました。

12月10日  
東京プリンスホテルで  
偲ぶ会が催されました。

小林富美栄先生(86歳)8月8日 両先生のご冥福をお祈り致します。

趣味 コーナー

「私の趣味・自慢」

茶道を通して



私は茶道(裏千家)を始めて、約30年になります。途中、結婚・育児のために中断はありましたが、現師匠の武井宗知先生の御好意により、月1回のお稽古でも教えていただける事になり、副看護部長の水戸部さんと師長の伊澤さんと3人でお稽古に通いました。

月1回ですので一歩進んで、三步下がる状況でしたが、今日まで継続できたのは、一重に武井先生の茶道に対する真摯な姿勢、和敬静寂、そのものだったからだと思います。茶室の中に野の花2~3輪を飾り、究極の季節感を出し、?10万円もする茶道具を惜しげもなく使わせていただき、テレビの、何でも鑑定団、ほどではないですが、本物を観る目は養われたと思っています。

仕事で疲れて、お稽古を休みたくなる時もありましたが、先生が準備して待っていてくれる事を思うと、申し訳なく、しかし、お稽古をして帰る時、満天の星空を仰ぎ、豊かな心で充実した時間を過ごせた事に感謝して、家路につきました。

仕事で疲れて、お稽古を休みたくなる時もありましたが、先生が準備して待っていてくれる事を思うと、申し訳なく、しかし、お稽古をして帰る時、満天の星空を仰ぎ、豊かな心で充実した時間を過ごせた事に感謝して、家路につきました。

茶道の心、和敬静寂、は看護の心そのもの(7年前より、卒①の卒後教育に社会人としての礼儀作法を知る)研修としてとり入れ、心を込めて立てた一盃を、感謝しながらいただく中で、お点前をしていただいた方に、真のおじぎ(茶道には真・行・草のお

フィコ横浜で開催された、ICN学術集会では鯉淵看護協会長推薦により、文化交流・お点前実演の部に水戸部副部長と出席させていただき、日本文化を紹介する事ができ、外国の方々に好評でした。武井宗知先生はじ



2007.8 ゆかたざらい 武井宗知先生と共に



2007.5.31 ICN学術集会 文化交流 お点前実演



2007.11 卒①研修 社会人としての礼儀作法を知る



2007.11 病院の文化祭にて

じぎがある)で挨拶をする。研修後のアンケート結果では、来年も継続をの希望が多く現在に至っています。

また、11月の病院の文化祭(2日間)では、茶道クラブ主催による茶会を4年前より開催し好評です。昨年のパシ

め、関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

佐野厚生総合病院看護部長  
佐野支部長 阿部 トメ

この趣味のコーナーに、あなたの「趣味」をお寄せください。

編集後記

迎春 今年が干支の一番、ねずみ年です。元気に行動し、情熱的な年でありますように願っております。星野富弘氏の詩に「人間にだけ時が厳しく過ぎている」と、ありますが、私もタイムリミットの重さを実感しております。今年、次期選挙に向けての地盤作りに、皆様の沢山の情報をお知らせください。また、現場で働く若い看護師、保健師、助産師の皆様に、連盟活動に関心を持ち、政治活動の重要性を意識していただきたいと思っております。ご意見、何か問題等ありましたら、連盟事務局までご相談下さい。ご一緒に考えましょう。今回発行するにあたり、皆様のご投稿ありがとうございました。 E.K